

## 様式第2号（第6条関係）

## 阪南市市民協働事業企画書

整 理 番 号		団体の名称	阪南コットンワークス
事 業 の 名 称	阪南コットンワークス円卓会議		
提 案 の 区 分 (いづれかに○)	<input checked="" type="radio"/> 市民自由提案部門 ・市設定テーマ部門 [テーマ名：]		

## ●提案内容

事業の詳細	現状と課題
	阪南市とコットンとの関りは平成23年、阪南市商工会において東日本大震災支援ボランティアの一環として始まり、平成25年には阪南市のものづくり支援事業として採択され、平成28年「2016全国コットンフェスティバルin阪南」開催へと結実してきました。その後機織り指導者養成事業、ふるさと納税返礼品採用と、阪南コットンは地域ブランドとして認知されてきました。しかしながら、昨今の生活様式の多様化に伴い、コットン製品の依存度は少なくなり、機織り技術伝承も難しくなってきました。 私たちはこの「阪南コットン」ブランドを後世に引き継いでいける「新たな阪南コットンの魅力」を市民と一緒に見出し、もう一度栽培から係ることにより、「棉（わた）の木」の持つ優しさと「日本人の心」を結びつけることに着目した持続性のある事業を再興していきます。
	事業の目的
	現在、棉の木の栽培や、機織り、展示会の実施など多くの関係者がそれぞれの事業を実施している。その方が話す場を設けることで、新たな事業の展開を生み出すことを目的に円卓会議を実施する。
	事業の目標
	コットンに関わる関係者を集め、年に複数回、円卓会議を実施する。
	総合計画との関連性  市民が主体となって行動することによって、地域の社会的課題を「我が事」として捉えられ、自主的な問題解決の方策を見いだせると考えます。 またそれらの方策を模索することによって、私たちの協働スキルも向上し、新たな課題解決の力（ちから）となり、協働のまちづくり推進に貢献できると考えます。
実施時期・期間	令和2年度期首から、参加者を募り年間複数回実施する。
実施場所	阪南市市役所会議室
対象・人数・規模	コットンに関わる団体等 数団体

事業内容	棉の木に関わる関係者による円卓会議を通じ、多様な人々が交わることで阪南コットンを盛り上げていく。
実施体制	円卓会議の開催に係る議題の調整等は団体において実施。 会場予約は市において行う。
役割分担	提案団体の担う役割（提案団体は具体的には何をしますか） 棉の栽培や機織りを行う団体や個人、企業などに声をかけ、円卓会議の参画を図る。 そのほか、議題の調整、当日の会議進行をはかる。  市の担う役割（市へ求める役割は何ですか） 円卓会議での意見交換。地域ブランドの確立への助言、後援。並びにメディア等への広報活動の援助。 市広報誌への掲載、市施設の使用許可。
行政と協働する相乗効果・メリット	市のメリット（市民にとってどのようなメリットがあると思いますか） 円卓会議の開催により、それぞれの活動のつながりが生まれるとともに、新たな市民主導の事業展開が期待できる
P R したいこと	当会のメンバーには各方面で活動している方も多く、それぞれの分野で活躍されています。 また各方面にアンテナを張り、異業種交流、他地域交流等なども盛んで、新たな社会的課題の解決のプロジェクトを日々立ち上げていきます。

●事業見積り（1年間の事業費の概算）

(収入の部)

費目	予算額	積算根拠
拠出金	¥10,000	阪南コットンワークス会計より
合計	¥10,000	

(支出の部)

費目	予算額	積算根拠
事務費	¥10,000	コピー用紙 など
会場費	¥0	市の提供
合計	¥10,000	

※記入内容が多い場合、「別紙」(任意様式)でも結構ですので、できる限り具体的に記載してください。

提案事業の要件チェックシート（該当すれば左の□欄にレをつける）

- |                          |   |
|--------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | (1) 市民公益活動団体が当該事業を企画し、市との協働により実施することが可能な事業  |
| <input type="checkbox"/> | (2) 協働の役割分担が明確かつ適正で、協働で実施することにより相乗効果を生み出すことができ、具体的な効果や成果が期待できる事業                                      |
| <input type="checkbox"/> | (3) 予算の見積り等が適正である事業   |
| <input type="checkbox"/> | (4) 阪南市総合計画の方向性に沿った事業   |
| <input type="checkbox"/> | 次のいずれかに該当する場合は事業の提案はできません。<br>ア法令、条例等に違反するもの　イ営利を主たる目的とするもの　ウ公序良俗に反するもの<br>エ市の施策への要望並び団体の運営への支援を求めるもの |

## 様式第3号（第6条関係）

## 団体概要書

整理番号

団体の名称		阪南コットンワークス		
団体の概要	構成員数	会員数 10人	専従職員 0人	非専従員 0人
		役員数 5人	うち有給職員 0人	うち有給職員 0人
	設立年月	29年 11月	法人年月	年 月
	活動の目的	<p>「棉の木」の栽培を通じ、「棉の木」を賞でるという新しい文化をひろめ、魅力あるまちづくりに貢献する。</p> <p>1. 遊休農地、古民家の活用促進をふまえた地域コミュニティの形成。</p> <p>2. 棉そのものを素材とする商品の展開、高付加価値創造、ブランド育成</p>		
	主な活動内容	棉の木の栽培それに係る商品開発。古民家の維持管理。地域振興のための交流会の開催		
事業実績	年間事業費	<u>直近年度の決算総額</u> 89,478 円 内訳 広告宣伝費 14,850 消耗品費 21,961 運送費 1,922 雑費 45,745 諸会費 5,000		
		実績	年度	内 容（事業名、協働先、場所、対象、予算、参加者数など）
	行政との協働実績	29年、30年度	コットンクリスマスツリーの作成、展示（サラダホールにおいて）	
上記以外の事業実績		コットンと生け花のコラボ展 古民家（貝掛）の活用維持		

記入内容が多い場合、「別紙」（任意様式）でも結構ですので、できる限り具体的に記載してください。

## 提案団体の要件チェックシート（該当すれば左の□欄にレをつける）

- |                                     |   |
|-------------------------------------|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> | (1) 市内に事務所又は活動拠点があり、市内で市民公益活動を行っており、団体として、原則として5人以上で構成し、1年以上の活動実績があること。（法人格の有無は問わない。） |
| <input type="checkbox"/>            | (2) 組織の運営に関する定款、規約又は会則等の定めを有する団体であること。  |
| <input checked="" type="checkbox"/> | (3) 適切な会計処理が行われている団体であること。  |
| <input checked="" type="checkbox"/> | (4) 原則として、市より団体の運営に関する補助金の交付を受けていないこと。  |
| <input checked="" type="checkbox"/> | (5) 地方自治法等の規定に基づき兼業が禁止される者が、役員等組織の意思決定に関与できる立場にある団体でないこと。                             |
| <input checked="" type="checkbox"/> | (6) 暴力団員でないこと、暴力団若しくは暴力団員の統制下にある団体でないこと。  |
| <input checked="" type="checkbox"/> | (7) その他公序良俗に反する団体でないこと。   |